

事業所名 なかよしホームらく

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和4年1月26日(水)						
参 加 者	議 題					
利用者 0名	1 利用実績について					
利用者家族 0名	2 変化のあった方について					
地域住民の代表者 3名	3 行事・勉強会について					
市職員 1名	4 意見照会について					
地域包括支援センター職員 1名	5 その他					
事業所 2名						
その他 0名						
会 議 録						
対面開催中止の理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面開催ではなく、 書面開催としたもの。						
1 利用実績について						
<<介護度別利用者数>>						
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
11月	11人	9人	2人	1人	1人	24人
12月	10人	7人	1人	2人	1人	21人
<<サービス別延べ利用回数>>						
	通い	訪問	訪問看護	泊まり		
11月	316回	272回	53回	164回		
12月	313回	277回	40回	168回		
2 変化のあった方について						
前回の運営推進会議から、特に変化のあったご利用者様について、報告しました。						
3 行事・勉強会について						
○ 行事						
・誕生日会、クリスマス会						
○ 勉強会						
・インフルエンザについて						
・ノロウイルスについて						

4 意見照会について

瀬戸市役所高齢福祉課指導監査係様から

- 評価項目 11 番及び 17 番について、職員の自己評価が「よくできている」及び「おおよそできている」となっていますが、すべての利用者について、実施できているのでしょうか。

評価項目 1 番の及び 2 番において、サービスの特徴及び事業の理念は、どのような内容で事業所として実施されているのでしょうか。

サービスの特徴とサービス提供の実施との間に、乖離はないのでしょうか。

回答：評価項目 11 番及び 17 番について

[具体的な状況・取り組み内容]にも記しました通り、家族と同居しているご利用者は、本人と家族へ聞き取りし、24 時間のアセスメントを実施しているが、一人暮らしのご利用者は、夜間の様子を把握するには本人への聞き取りを行うが、認知症があり、回答が曖昧であったり、本当かどうか不確かである場合があるため、近隣、民生委員等本人に近い方へ聞き取りを行い、可能な限り把握に努めている。

回答：評価項目 1 番及び 2 番について

評価項目 1 番にある内容にて、「①医療ニーズの高い利用者の在宅生活の継続支援」、「②在宅生活での見取りの支援」、「③生活機能の維持回復」、「④家族負担の軽減」、「⑤地域包括ケアへの貢献」とある。

①、②においては、今年度の実績はなく、今後の課題として積極的に受け入れていく方針である。

③については、主治医の指示による医療処置、リハビリによる機能の維持回復及び通い等による介護士による生活・運動機能の維持回復に取り組んでいる。

④については、宿泊を始め、通い、訪問等緊急の度合いにより臨機応変に対応してきた。宿泊の状況も急な泊まりを受け入れられる様現在早急に調整を行っており、また、その取組みにより急な宿泊を受け入れることが出来ている。

⑤について、行政、地域包括支援センター等への相談や困難事例への受入れ等の対応を行い、近隣の方の介護に関する相談を受ける等を行っており、権利擁護も含め、本人に関わる多くの業種の方と関わり連携が図れるよう取り組んでいる。

5 その他

次回運営推進会議の予定 令和 4 年 3 月 30 日（水） 13：30～